

令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

喜連北

小学校

児童数

62

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.27	16.91	35.24	41.06	38.91	9.32	153.70	22.73	52.27
大阪市	16.11	18.48	32.94	37.73	42.24	9.50	147.79	20.23	50.79
全国	16.22	18.90	33.48	40.35	46.83	9.45	151.41	20.58	52.52
女子	14.43	14.93	35.04	38.15	29.22	9.40	143.92	12.79	51.04
大阪市	16.00	17.64	37.71	36.25	34.55	9.70	140.60	12.84	52.81
全国	16.09	18.08	37.90	38.72	38.15	9.64	145.18	13.30	54.64

結果の概要

令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」では、男女共に「50m走」で大阪市平均と全国平均を上回る結果となった。男子は「ソフトボール投げ」や「立ち幅跳び」、「反復横跳び」や「長座体前屈」で大阪市平均と全国平均を上回った。また、女子は「反復横跳び」と「立ち幅跳び」で大阪市平均は上回ったが、全国平均には届かなかった。

体育の授業については、「楽しい」と感じている児童が男女とも大阪市平均や全国平均よりも高く、楽しんで体を動かし学んでいるという結果になった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

【取組の成果】

○ 体育の授業が楽しいと感じている児童がかなり多く、前向きに体育科の授業に参加している。また、学習以外では友達と運動することが多く、男子においては運動時間の平均が全国平均よりもはるかに上回る結果となった。

【今後の課題】

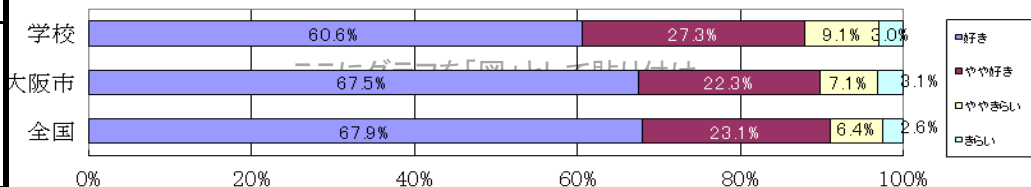
- 運動部や地域のスポーツクラブに入っている児童は増えているが、男女で運動時間の平均については大きな差があるため、女子の運動量を増やす工夫が今後必要である。
- 学校や家庭で、主体的に運動する習慣を身に付けることができるようにする。
- コロナ禍の中でも運動時間を確保できたが、体力テストの結果には結びつかなかったため、運動内容の重点化や学習内容の学年間の系統性を図っていく。

運動やスポーツについて(男子)

本校の特徴的な結果

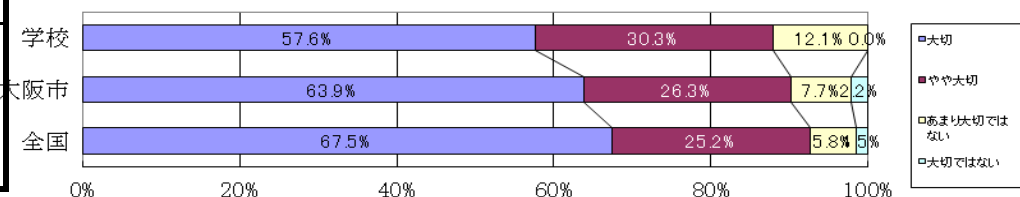
検証項目1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



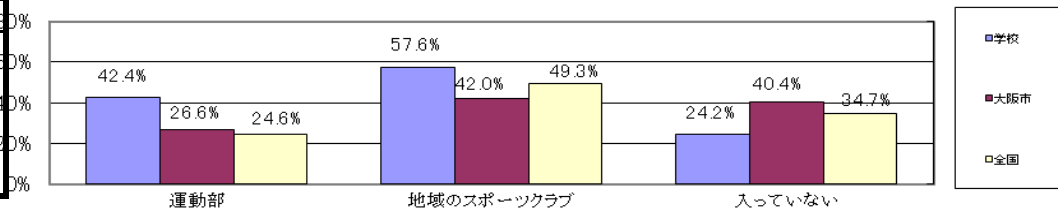
検証項目2

あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか



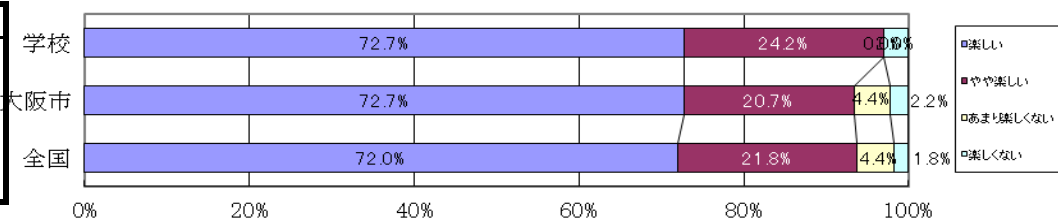
検証項目3

学校の運動部や学校外のスポーツクラブに入っていますか(スポーツ少年団をふくむ)。



検証項目4

体育の授業は楽しいですか。



成果と課題

運動部や地域のスポーツクラブに入っている児童の数は大阪市平均と全国平均をかなり上回っているが、「運動への関心」「運動の大切さの意識」は大阪市平均と全国平均を下回っている。今後、さらに関心意欲を高める授業づくりが必要である。

今後の取組

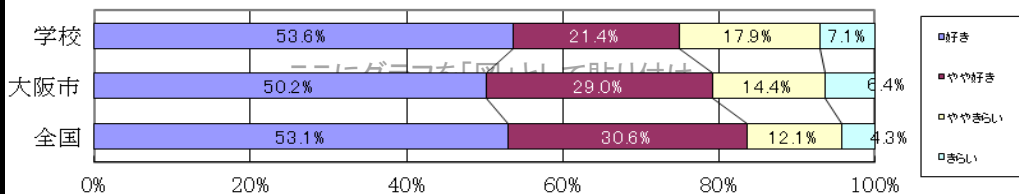
学校では、興味関心を高めるために「縄跳び運動」などを行い、児童が運動に親しみ楽しめる機会を実施してきたが、今後もこの取り組みは継続していきたい。また、授業の在り方、活動の仕方に工夫を加えていく。

運動やスポーツについて(女子)

本校の特徴的な結果

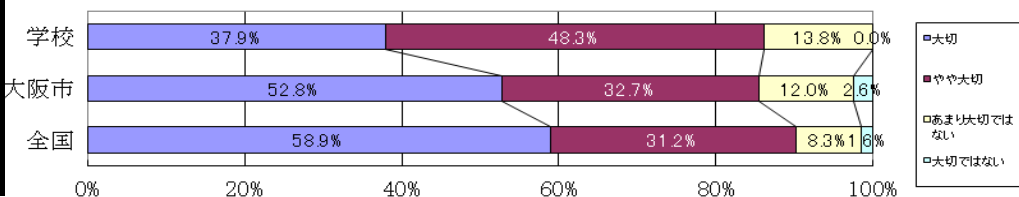
検証項目1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



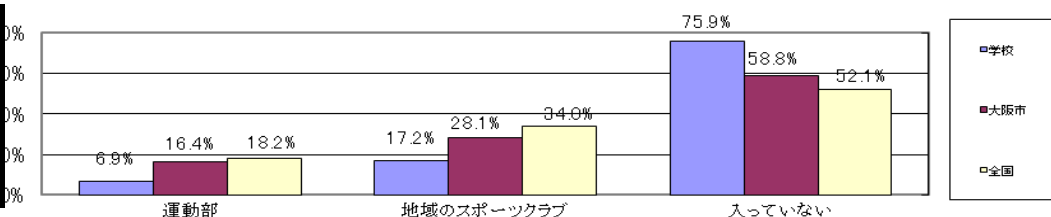
検証項目2

あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか



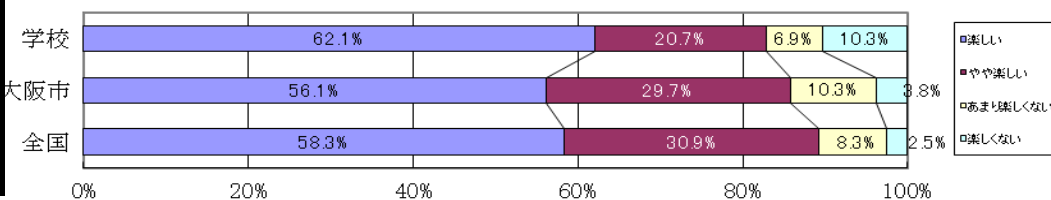
検証項目3

学校の運動部や学校外のスポーツクラブに入っていますか(スポーツ少年団をふくむ)。



検証項目4

体育の授業は楽しいですか。



成果と課題

体育の授業を「楽しい」と感じている児童が大阪市平均と全国平均を上回っているが、運動部や地域のスポーツクラブに加入している児童はかなり少ないため、今後さらに関心意欲を高め、自信を持たせることが課題といえる。

今後の取組

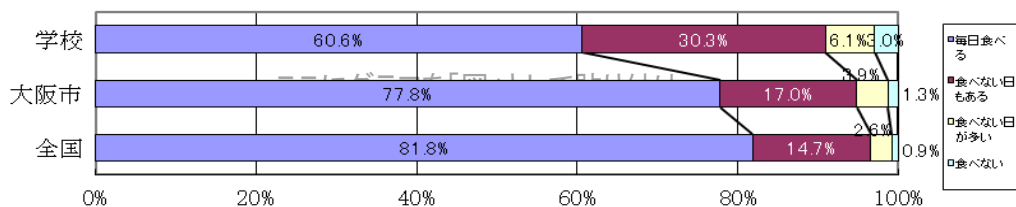
学校では、興味関心を高めるために「縄跳び運動」などを行い、児童が運動に親しみ楽しめる機会を実施してきたが、今後もこの取り組みは継続していきたい。また、授業の在り方、活動の仕方に工夫を加えていく。

ふだんの生活について(男子)

本校の特徴的な結果

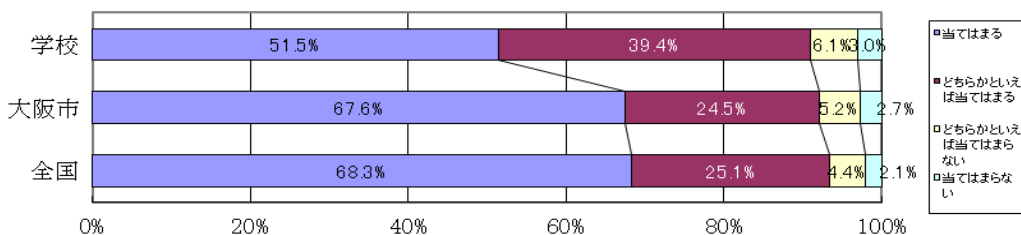
検証項目1

朝食は毎日食べますか。
(学校が休みの日もふくめます)



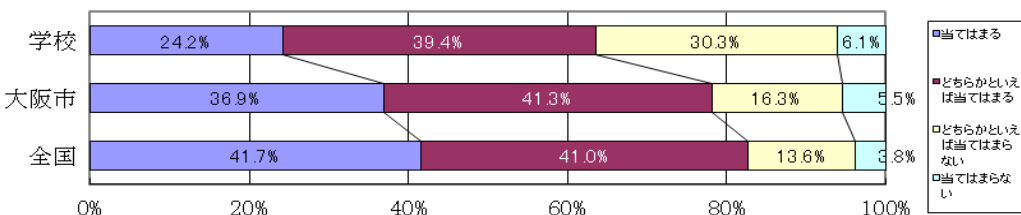
検証項目2

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



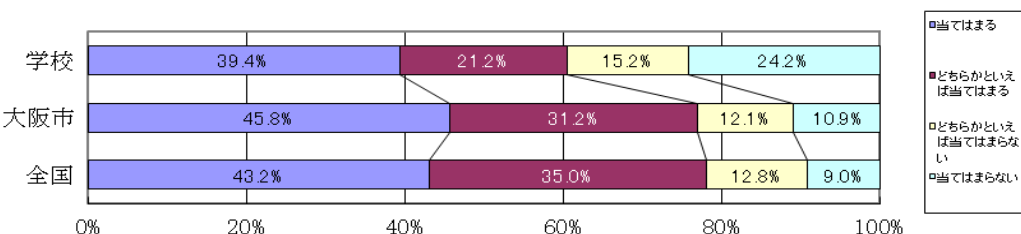
検証項目3

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している



検証項目4

自分には、よいところがあると思う



成果と課題

「毎日朝食を食べているか」の項目では大阪市平均と全国平均を大きく下回っており、朝食の重要性や保護者の意識を高めるなど、生活習慣の改善の推進と啓発が必要である。また、自己肯定感や挑戦しようとする意識が低く、大阪市平均と全国平均を大きく下回った。

今後の取組

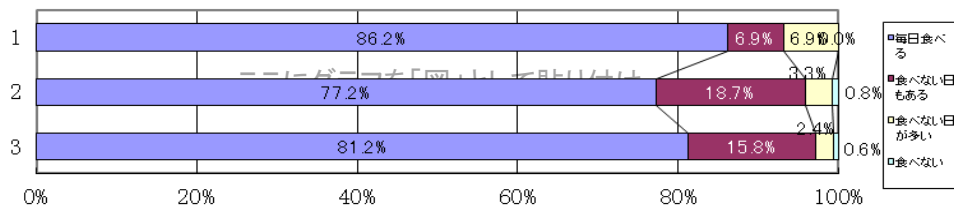
基本的な習慣に対しての保護者への呼びかけを強化していく。また、やり遂げた喜びをさらに多く体験させ、自分に自信が持てる児童への育成を深める。

ふだんの生活について(女子)

本校の特徴的な結果

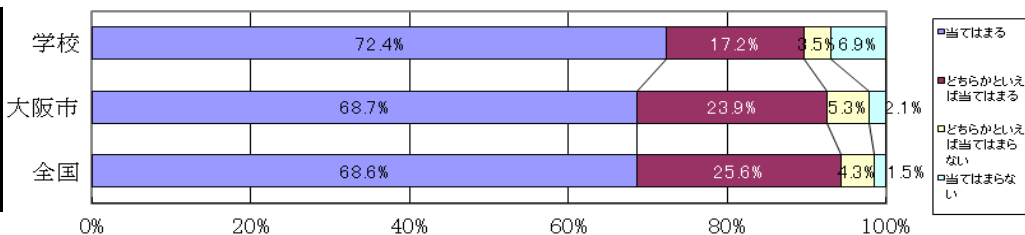
検証項目1

朝食は毎日食べますか。
(学校が休みの日もふくめます)



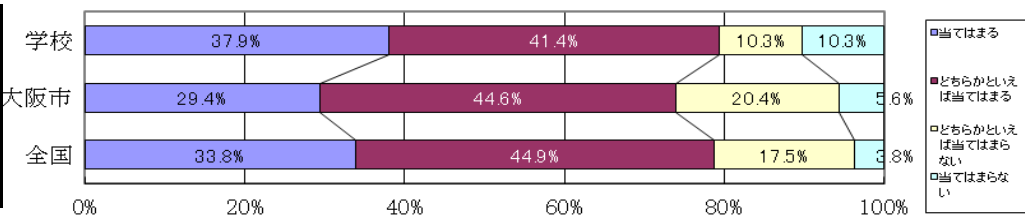
検証項目2

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



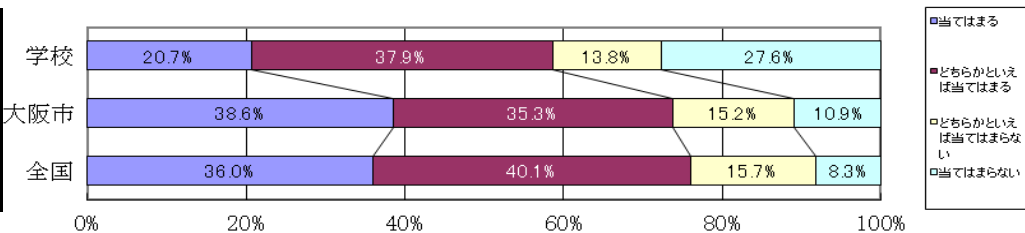
検証項目3

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している



検証項目4

自分には、よいところがあると思う



成果と課題

「毎日朝食を食べている」児童は大阪市平均と全国平均を上回っているが、「食べない日が多い」児童も平均を上回っているため、朝食の重要性などを高め生活習慣の改善の推進が必要である。また、自己肯定感に関しては、男子よりもさらに値が低いため、大きな課題といえる。

今後の取組

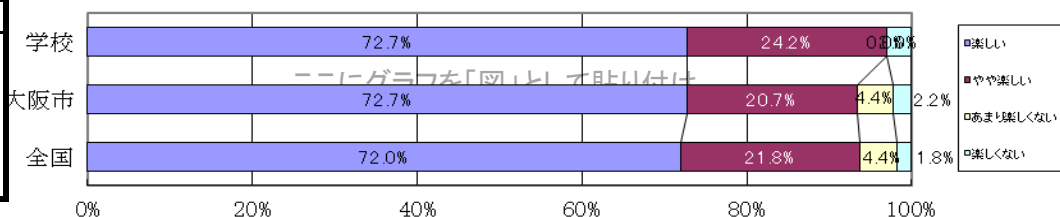
基本的な習慣に対しての保護者への呼びかけを強化していく。また、やり遂げた喜びをさらに多く体験させ、自分に自信が持てる児童への育成を深める。

体育の授業について(男子)

本校の特徴的な結果

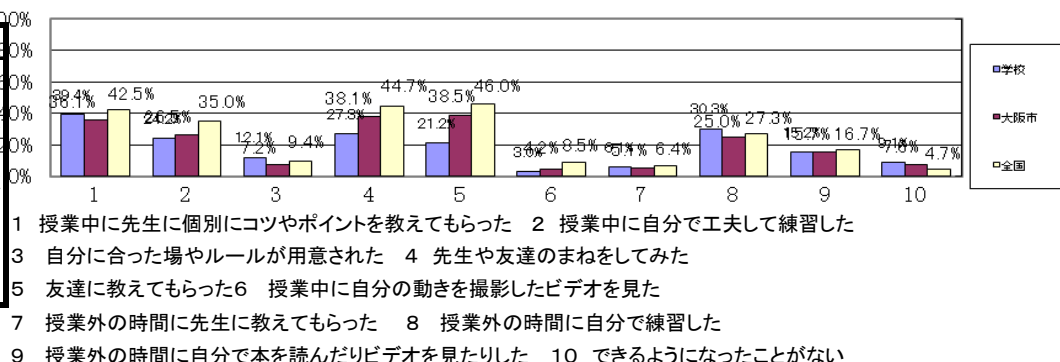
検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



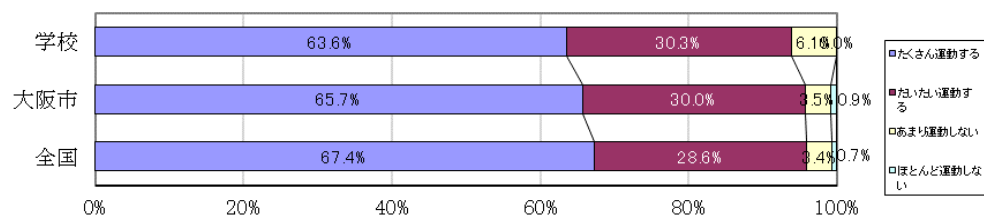
検証項目2

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。



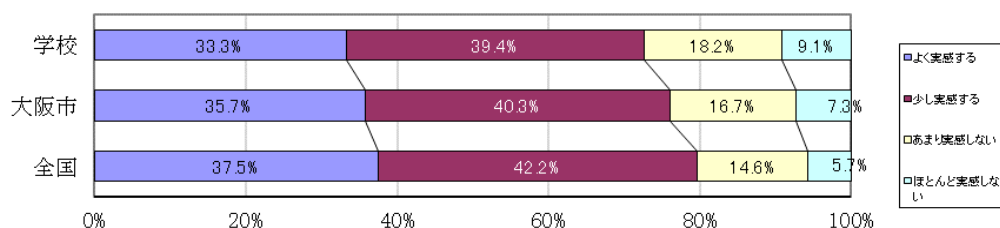
検証項目3

体育の授業では、たくさん動きますか。



検証項目4

体育の授業では、自分の動きの質が向上していることを実感することができますか。



成果と課題

「体育の授業は楽しい」と思う児童は大阪市平均と全国平均を上回っているが、動いている時間に比例しているわけではなく、「動いているか」の項目では大阪市平均と全国平均を下回った。また、自身の動きの質が向上していると実感している児童も平均を下回っているため、今後の授業では楽しむだけではなく、今回学んだことを振り返っていく姿勢を育てる工夫を行っていく。

今後の取組

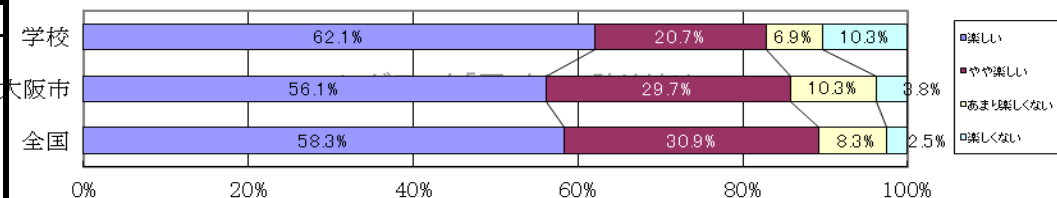
学校では興味関心を高め、見通しをもって進んで運動に取り組めるような授業の構成を工夫してきた。また、さらに授業の在り方、活動の仕方などを振り返りつつ、次への課題を見据えた取り組みを工夫していく。

体育の授業について(女子)

本校の特徴的な結果

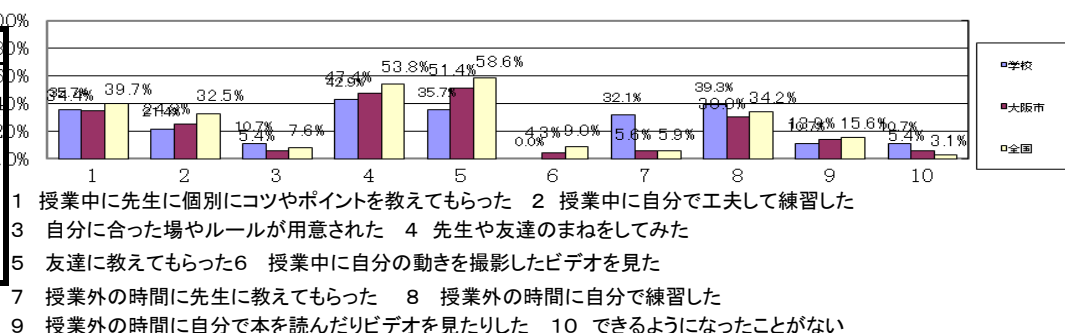
検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



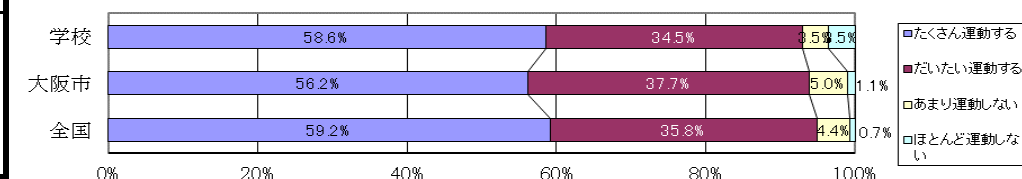
検証項目2

これまでの体育で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。



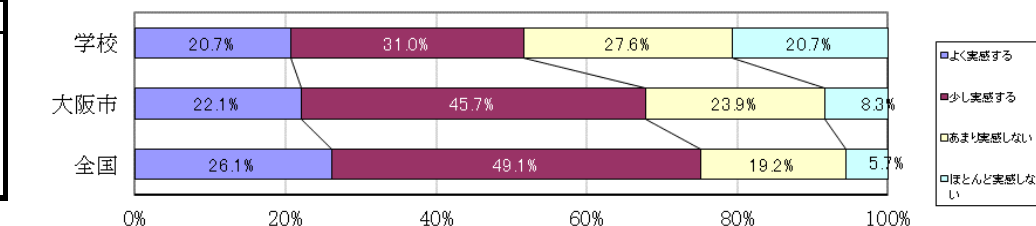
検証項目3

体育の授業では、たくさん動きますか。



検証項目4

体育の授業では、自分の動きの質が向上していることを実感することができますか。



成果と課題

体育の授業で「楽しい」と思う児童は大阪市平均と全国平均を上回ったが、「楽しくない」と思う児童も平均を大きく上回った。また、授業の中で自分の動きの質が向上していると実感している児童も少ないが、「授業外で先生に教えてもらった」児童ができるようになったと答えた割合が高かった。

今後の取組

学校では興味関心を高め、見通しをもって進んで運動に取り組めるような授業の構成を工夫してきた。また、さらに授業の在り方、活動の仕方などを振り返りつつ、次への課題を見据えた取り組みを工夫していく。